

1976 (毎月1回)

3月号

(村の面積)

332,60 km²

発行所 福井県大野郡和泉村



(昭和51年2月1日現在)

村の人口

総人口 2,029人

男女 1,038人

出生 991人

死亡 110人

出社 30人

転入 10人

世帯数 581世帯



**「林産物生産促進組合」
が 発 足**

まずオーレンの早期栽培を奨励
林産物の協業化を推進する
オーレンを和泉村の特産物に、
というかねてから願いがみのり
このほど和泉村林産物生産促進組
合(組合長・表正一)が発足しま
した。

これは気候、風土、海拔などオ
ーレン栽培のすべての要件に適合
する本村と大野市が、全国で始め
て(一ヶ所)オーレンを専用林産
物として国の指定を受けました。

いままでは、村の補助は出して
いましたが、今回の国の指定によ
り国への補助も受けられることにな
ったわけで、本村はこれを機に、
林産物生産促進組合を設立して、
まずオーレン栽培の協業化を図り
自然栽培から早期栽培へ、庭先取
引から集約販売体制を確立して品
質の向上と早期量産、価格の統一
と安定をねらっています。

さらに、新年度からは、オーレ
ンのほか杉苗、花木、養蚕、シイ
タケ、ナッコなどにも力を入れる
ことになっており林業経営上大き
な期待が寄せられています。
なお、和泉村に居住し、組合の
趣旨に賛同する者は誰でも加入で
きます。

注・組合事務所は当分の間役場
内に置きます。

油坂トンネル 早期着工に全力を...決議

第二回油坂隧道改良整備 促進期成同盟会総会

油坂隧道の早期改良促進のため

昨年一月、岐阜市において本村と
白鳥町が中心となって発足した同
盟会の第二回総会（会長和泉村長
）が二月十八日東京赤坂ブリスン
ホテルにおいて、建設省担当課長
を始め福井、岐阜両県選出の国会
議員、県会議員ならびに一五八号
線沿線の市町村長、市町村議會議
員など約五十名の出席を得て開か
れました。

了をめざして邁進することを万場
一致で総会決議をしました。
また、総会のあと、全員が建設
省関係へ陳情しました。

総合決意

国道一五八号線は、北陸と、中京
経済圏を結び、両域の経済交流を
促し、さらに沿線に分布する豊富
な観光資源、無尽に埋蔵される森
林資源、地下資源の開発等、産業
の発展に重要な路線として、大き
な役割を果してきた。
しかししながら、和泉村上半原から
岐阜県白鳥町間の路線は未改良で

昭和五十年度の事業報
告、決算承認のあと、昭和五十一
年度の予算・事業計画を決定のあ
と、油坂トンネルの早期着工と完
成同盟会第二回総会の開催を機に
本線の抜本的改良の重要性を再確
認するとともに、関係地域住民の
願望に応えて総力を結集し、本線
の全面的改良の早期着工と完了を
めざして邁進することを誓う。

以上決議する。

昭和五十一年二月十八日

国道一五八号線油坂隧道改良
整備促進期成同盟会

あり特に、油坂隧道は狭隘なため
現代輸送車輛の大型化と増大する
交通量に対応できない状態となっ
ている。
しかして、本線の全面的改良は、
地域の一体的発展と輸送対策上か
ら極めて重要な課題である。

第四十九回
臨時議会招集される

村選挙管理会委員長のあいさつの
後、青年団長の意見発表がありま
した。また「政治意識と選挙行動
の実態」と題して福井県明るい選
挙推進協議会長池内啓先生の講
演が行なわれました。

さらに選挙法の一部改正の説明
があり、それに対する活発な質
問や意見などが出され明るい選挙
学習会の成果をあげ終了しました

受賞式は、一月二十九日午後一
時半から県厚生部長室において、
読売新聞福井支局、県医務業務課
ヤクルト販売網の関係者が出席し
読売新聞福井支局長（代理）から
医療功労賞と副賞、県、ヤクルト
から記念品が贈られました。

豪雪山村へき地で生きる困難な条件のもとで村民の健康維持、

管理増進に奉仕している本村診

療所々長、平野先生が 読売新聞

主催、厚生省後援、ヤクルト販売

協賛の「県医療功労賞」を受賞

されました。

豪雪山村へき地で生きる困難な条件のもとで村民の健康維持、
管理増進に奉仕している本村診
療所々長、平野先生が 読売新聞
主催、厚生省後援、ヤクルト販売
協賛の「県医療功労賞」を受賞

されました。

豪雪山村へき地で生きる困難な条件のもとで村民の健康維持、
管理増進に奉仕している本村診
療所々長、平野先生が 読売新聞
主催、厚生省後援、ヤクルト販売
協賛の「県医療功労賞」を受賞

されました。

豪雪山村へき地で生きる困難な条件のもとで村民の健康維持、
管理増進に奉仕している本村診
療所々長、平野先生が 読売新聞
主催、厚生省後援、ヤクルト販売
協賛の「県医療功労賞」を受賞

されました。

豪雪山村へき地で生きる困難な条件のもとで村民の健康維持、
管理増進に奉仕している本村診
療所々長、平野先生が 読売新聞
主催、厚生省後援、ヤクルト販売
協賛の「県医療功労賞」を受賞

されました。

豪雪山村へき地で生きる困難な条件のもとで村民の健康維持、
管理増進に奉仕している本村診
療所々長、平野先生が 読売新聞
主催、厚生省後援、ヤクルト販売
協賛の「県医療功労賞」を受賞

されました。

豪雪山村へき地で生きる困難な条件のもとで村民の健康維持、
管理増進に奉仕している本村診
療所々長、平野先生が 読売新聞
主催、厚生省後援、ヤクルト販売
協賛の「県医療功労賞」を受賞

されました。

豪雪山村へき地で生きる困難な条件のもとで村民の健康維持、
管理増進に奉仕している本村診
療所々長、平野先生が 読売新聞
主催、厚生省後援、ヤクルト販売
協賛の「県医療功労賞」を受賞

されました。

豪雪山村へき地で生きる困難な条件のもとで村民の健康維持、
管理増進に奉仕している本村診
療所々長、平野先生が 読売新聞
主催、厚生省後援、ヤクルト販売
協賛の「県医療功労賞」を受賞

されました。

豪雪山村へき地で生きる困難な条件のもとで村民の健康維持、
管理増進に奉仕している本村診
療所々長、平野先生が 読売新聞
主催、厚生省後援、ヤクルト販売
協賛の「県医療功労賞」を受賞

されました。

豪雪山村へき地で生きる困難な条件のもとで村民の健康維持、
管理増進に奉仕している本村診
療所々長、平野先生が 読売新聞
主催、厚生省後援、ヤクルト販売
協賛の「県医療功労賞」を受賞

されました。

豪雪山村へき地で生きる困難な条件のもとで村民の健康維持、
管理増進に奉仕している本村診
療所々長、平野先生が 読売新聞
主催、厚生省後援、ヤクルト販売
協賛の「県医療功労賞」を受賞

されました。

豪雪山村へき地で生きる困難な条件のもとで村民の健康維持、
管理増進に奉仕している本村診
療所々長、平野先生が 読売新聞
主催、厚生省後援、ヤクルト販売
協賛の「県医療功労賞」を受賞

されました。

豪雪山村へき地で生きる困難な条件のもとで村民の健康維持、
管理増進に奉仕している本村診
療所々長、平野先生が 読売新聞
主催、厚生省後援、ヤクルト販売
協賛の「県医療功労賞」を受賞

されました。

豪雪山村へき地で生きる困難な条件のもとで村民の健康維持、
管理増進に奉仕している本村診
療所々長、平野先生が 読売新聞
主催、厚生省後援、ヤクルト販売
協賛の「県医療功労賞」を受賞

されました。

豪雪山村へき地で生きる困難な条件のもとで村民の健康維持、
管理増進に奉仕している本村診
療所々長、平野先生が 読売新聞
主催、厚生省後援、ヤクルト販売
協賛の「県医療功労賞」を受賞

されました。

豪雪山村へき地で生きる困難な条件のもとで村民の健康維持、
管理増進に奉仕している本村診
療所々長、平野先生が 読売新聞
主催、厚生省後援、ヤクルト販売
協賛の「県医療功労賞」を受賞

されました。

豪雪山村へき地で生きる困難な条件のもとで村民の健康維持、
管理増進に奉仕している本村診
療所々長、平野先生が 読売新聞
主催、厚生省後援、ヤクルト販売
協賛の「県医療功労賞」を受賞

されました。

豪雪山村へき地で生きる困難な条件のもとで村民の健康維持、
管理増進に奉仕している本村診
療所々長、平野先生が 読売新聞
主催、厚生省後援、ヤクルト販売
協賛の「県医療功労賞」を受賞

されました。

豪雪山村へき地で生きる困難な条件のもとで村民の健康維持、
管理増進

交通災害共済に加入を

一人掛金 四五〇円

交通災害共済の掛金は一人年額わずか四五〇円です。
いまや交通事故は他人ごとではありません。どんなにしても、さけられない事故がふえています。

ぜひこの機会に、安い掛け金で万能のときにすぐ役立つ共済に、家族全員加入しましょう。

加入していない人はぜひ加入をまた加入している人は継続手続きを忘れずにしてください。加入申込みの切りかえは、三月三十一日までにすませてください。

◆交通事故にあったたら必ず、すぐに警察に届け出て現場の調査を受けてください。

自損事故の場合も、必ず警察に届けて下さい。事故証明がないと見舞金をもらえない事があります。

◆災害見舞金は◆

(1)死亡
(2)犠牲となつた人
(3)一年以上の治療を要する傷害
(4)六ヶ月以上の治療を要する傷害
(5)三ヶ月以上の治療を要する傷害
(6)一ヶ月以上の治療を要する傷害
(7)一週間以上の治療を要する傷害

七千円
二万円
五千円
一〇万円
三〇万円
二〇万円
一〇万円
五万円
二万円
七千円

どんどやき行なわれる

去る二月七日どんどんやきが、九頭竜スキー場において盛大に行なわれました。

◆見舞金支払いの制限は◆

▼事故の原因が、加入者の自殺、無免許運転、故意による場合は、もらえません。

▼次のいずれかに該当する場合は災害見舞金の全部または一部を支払はないことがあります。

(1)交通事故が天災、その他これに類する原因により発生したとき。
(2)加入者が、正当な理由なしに医師の指示に従わないとき。

(3)加入者が、不正に災害見舞金の支払いを受けようとしたとき。
(4)飲酒運転による事故、その他法令に違反し、不適当と認められるとき。

◆見舞金の請求は◆

見舞金の請求に必要な関係書類は、役場住民課にあります。いつもお気軽にねぐらください。

◆加入の申込みは◆

三月三十一日までに区長、班長より配布される申込書に掛け金一人四五〇円を添えて申し込んでください。

(どんどやき)

運転が示すあなたの、お人柄
一、歩行者向け
危ないと、子をしかるより
とび出でな、車のあとに
手を引こう
また車

二月八日、朝日保育所において
もちつきが行なわれました。
最近はどこの家庭でも機械化により昔ながらのウスとキネによるもちつきが見られないのか、子供たちは父兄のもちつく音に掛け声を合せて、はしゃいでいました。
つきたてのものは、たちまち子供たちの腹の中へと消えてしまいました。
楽しい一日を過しました。



朝日保育所
もちつき行なわれる

火災原因のトップ

たばこの火は数時間たって、燃えあがるのが特徴ですから、捨てた人は案外気づかずに入ることが多いのです。たかが吸いがらぐらいと安易な気持で捨てたあなたの行為が、火災につながっているのです。

毎年たばこ

この日は、関西方面からのスキーパーも参加し地元住民などあわせて、百数名がみまと中を、村長により青竹や杉葉で作られた塔に火がつけられ暗夜にあかあかと燃え上るどんどやきを開き、家内安全、無病息災を祈りました。

又、その後青年団やスキーパーによるフォーキダンスが行なわれ午後十時に終りました。

お願い致します。

なお、昭和五十一年度の交通安全スローガンは、次のとおりです
全スローガンは、次のとおりです
運転が示すあなたの、お人柄
一、歩行者向け
危ないと、子をしかるより
とび出でな、車のあとに
手を引こう
また車

昭和五十一年度
交通安全スローガン決る